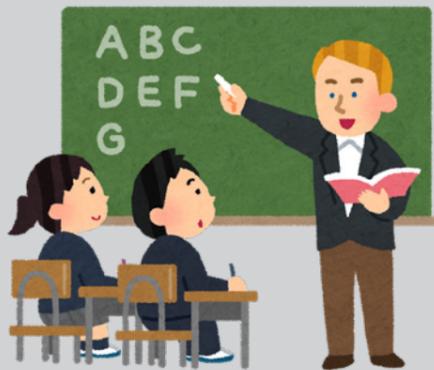




A L Tティンバーさん着任のごあいさつ



みなさん、こんにちは！
 私は、ティンバー ベルといいます。占冠村の新しいA L Tになれたことを幸運に思っています。
 私は36歳で、ボストン近郊の高校を卒業して以来、アメリカのいろいろなところで生活してきました。過去の4年間はコロラド州に住み、最後の2年間はアスペン市に住んでいました。アスペンはとても素晴らしい場所であり、占冠村での生活の後に戻りたい場所でもあります。
 教師になって10年以上になりますが、以前はアスペン高校で英語を教えていました。私は、11月初旬に日本に来てすぐに日本語の勉強を始めました。で

すので、まったくの初心者ということになります。みなさん、一緒に英語と日本語の勉強を頑張りましょう！
 また、インスタグラムのアカウント (@beauty_noted) を持っていて、アスペンの新聞のコラムを書いています。滞在中はそのためのリサーチをするつもりです。(もしかしたら、英会話の生徒が私の書いたコラムを村の広報紙に掲載できるように翻訳してくれるかもしれません)
 私が書くべきことについてアイデアがある方、または紹介してほしい方は連絡してください。連絡先は、timbah.bell@gmail.comです。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

新しいバスが走っています

11月より新しく導入した村営バスが富良野線で運行を開始しています。見慣れるまで、お間違いないようご注意ください。
 バスには、『占冠村』の表記や『自然体感しむかっぷ』のロゴがプリントされています。



● 自動車事故対策機構旭川支所
 ☎01666(40)0111
 詳細は自動車事故対策機構
<https://www.nasvia.go.jp/> (「ナス
 バ」で検索)で確認下さい。

● 交通遺児友の会
 自動車(バイクを含む)事故で保護者を亡くされた児童などを対象とした会費無料の友の会を運営し、旅行会や絵画、書道、写真コンテストを実施しています。また、交通遺児に対する育成資金の無利子貸付を行っています。

● 重度後遺障害者となられた方への介護料支給
 自動車(バイクを含む)事故による重度後遺障害(脳損・脊損)により介護を必要とする方へ、後遺障害の程度などに応じて月額3万6500円から21万1530円を支給します。

● ご存知ですか?
 ナスバ(自動車事故対策機構)より、交通事故被害者世帯の皆さんに次の援護制度をご紹介します。

i 交通事故被害者支援制度のご紹介

年末年始 食べきりキャンペーン

おいしく残さず食べきろう！

年末年始3つのチャレンジ

- ・ 外食やテイクアウトでは、食べ切れる量を注文！
「もったいない」をなくそう！
- ・ おうちで食べきれなかったごちそうはリメイクしよう！
- ・ いつでもどこでもおいしく食べきろう！

北海道農政部食の安全推進局食品政策課
 北海道環境生活部環境局循環型社会推進課



トマム地区住民ワークショップ

11月20日(土)にミナ・トマムで「トマム地区住民ワークショップ」が開催され、トマム地区の子育て世代のお母さんや教育関係者など6人が参加しました。
 このワークショップは、北海道大学大学院環境科学院の神志穂さんが進行役となって、トマム地区のより良い子育てや保育・教育などをテーマに住民が中心となって話し合いを行っています。昨年に引き続き、地域の将来像についての具体策をどのように行っていくかを考え合いました。

清流大学で『消防講座』

11月25日(木)に清流大学で、富良野消防署占冠支署 金森副支署長から「消防講座」～消防団活動について～の講演が行われました。いつなるとき災害が起きるのかわからない昨今、消防団の活動が私たちの生命・財産を守ってくれること、全国的に女性消防団の活動が目覚ましく、占冠村においても44人の消防団員のうち6人の女性消防団員の登録があることなど、大学生は食い入るように聞いていました。また、質疑応答は時間が足りなくなるくらい質問が出され、とても有意義な講義となりました。



スポーツ振興をたたえて

12月10日(金)に上川管内スポーツ推進委員功労者表彰の伝達が行われ、藤田孝幸さん(字中央)、八木香織さん(字中央)が表彰されました。占冠村スポーツ推進委員として10年以上にわたり、地域スポーツの推進に尽力された功績が認められました。
 藤田さんは、以前よりスポーツの普及振興に大きく寄与し、スポーツ少年団の育成や子どもたちの指導に注力されました。八木さんは、村民の体力づくりや健康増進活動への関わりが認められました。